

桜花学園高等学校インターアクトクラブと交流

令和7年1月11日(土)、例年1月に開催する桜花学園インターアクトクラブ(顧問:河合保昌先生)との交流会が行われ、本会参加者は13名(飛び入り含む)、生徒さんは1年生と2年生の16名が参加しました。

教室内で5班に分かれ、班で各自の自己紹介として3項目①名前、②好きな色、③どのように呼ばれたいかの会話で始まりました。続いてアイスブレイクとして、各班で「60を言ったら負けゲーム」で和みました。

その後桜花学園インターアクトクラブの4つの活動内容の紹介と今回の活動の「しあわせ届け隊」としての生徒による「ミュージックベルの演奏」と全員で手による「いわしの開きゲーム」及び生徒による「バルーンアート」の実演が行われました。

そして、本会から行事委員長が活動紹介しました。

休憩を挟みレクリエーションとして班対抗のゲーム「謎解きクイズ」「絵しりとり」「いい線行きましょう」で、私たち又は生徒の各自の得意分野が違ふことを感じました。

時計をみると予定の1時間30分があつという間に過ぎ、皆さん楽しかった顔をしていました。

桜花学園生徒の皆さんと顧問先生ありがとうございました。



5班の編成



自己紹介



ミュージックベル演奏



イワシ開きゲーム



バルーンアート



謎解きゲーム



絵しりとり



いい線行きましょう



記念写真